2026 年 11 月 1 日
株式会社ティップネス

健康家族50周年×ティップネス40周年の共同企画 「ティップネス にんにく卵黄」11月1日発売

～パートナー企業との共創で、日常のコンディショニングをサポート～

関東・関西・東海地区を中心に総合フィットネスクラブおよび24時間トレーニングジムを展開する株式会社ティップネス（本部：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：清水 明浩、以下「ティップネス」）は、株式会社健康家族（本社：鹿児島県鹿児島市平之町、代表取締役：藤 朋子、以下「健康家族」）との共同企画商品「ティップネス にんにく卵黄」を、2026年11月1日（日）よりティップネス各店およびティップネスオンラインショップにて発売します。

本商品は、健康家族の創業50周年とティップネスの創立40周年を記念した共同企画です。健康家族の機能性表示食品「伝統にんにく卵黄 極」を、ティップネスオリジナルのパッケージで展開します。ティップネスが培ってきた健康づくりメソッドに加え、1日1粒の栄養補給で、ストレスの多い現代を生きる人々の毎日をサポートします。

健康づくりの知恵を新しいカタチに。周年を迎えた2社の共同企画

ティップネスは、創立40周年を迎えた今年、これまで培ってきた知見とパートナー企業の強みを掛け合わせ、日常のさまざまな健康課題に応えるサービスづくりを進めています。その一環として、創業50周年を迎えた健康家族との共同企画が実現しました。なお、健康家族にとって、他企業との共同企画によるオリジナルパッケージ商品の発売は今回が初めてです。

現代の健康ニーズに応えるサプリメントを提供

ティップネスはこれまで、運動・食事・回復のバランスを通じて心身の状態を整える「コンディショニング」をサービスの中心に据え、人々の健康づくりを支えてきました。今回は新たな取り組みとして、パートナー企業とともに現代のニーズに合ったサプリメントを提供します。

高齢化や健康志向の高まりを背景に市場が成熟したサプリメント分野では、安全性や信頼性への要求がいっそう高まっています。ティップネスは、自社農場でのにんにくの有機栽培をはじめ、素材づくりから品質を追求し、健康食品の分野で長年の実績を重ねてきた健康家族の姿勢に共感。日々の健康づくりを支える共同企画の実現に至りました。

今回着目したのは、多くの人にとって身近な健康課題である疲労感やストレスです。「ティップネス にんにく卵黄」は、仕事や家事などによる一時的な疲労感やストレスを和らげる機能が報告されている GABA を配合した機能性表示食品です。

「ティップネス にんにく卵黄」の特徴

「ティップネス にんにく卵黄」は、健康家族のオリジナルブランド「にんにく王®」（有機にんにく）と有精卵黄を使用し、GABA を1粒あたり28mg 配合した機能性表示食品です。さらに、微細藻類由来の DHA・EPA と、現代人に不足しがちなα-リノレン酸を豊富に含むアマニ油も配合。にんにく特有のにおいが気になりにくいソフトカプセルタイプで、1日1粒を目安に摂取することで、毎日の生活に無理なく手軽に取り入れていただけます。

商品概要

商品名：ティップネス にんにく卵黄
区分：機能性表示食品（届出番号：I343）
機能性関与成分：GABA 28mg／1粒
機能性表示：本品には GABA が含まれます。GABA には仕事や家事などによる一時的な疲労感やストレスを和らげる機能があることが報告されています。
内容量：31粒入り
摂取目安量：1日1粒
価格：2,500円（税込）
発売日：2026年11月1日（日）
販売場所：ティップネス全店、ティップネスオンラインショップ
販売者：株式会社健康家族
商品ページ：https://tipness-online.shop/user_data/ninniku-ranou

▶オンラインショップ限定「お得な定期便」のご案内

2か月に1回、2袋ずつ送料無料でお届けする定期便をご用意しています。ティップネスのオンラインフィットネス「torcia（トルチャ）」も無料で視聴いただける特典つき。定期便では通常5,000円（税込）のところ20%OFF の4,000円（税込）にて購入いただけます。さらに初回は 1 袋をプレゼント。最低継続回数の条件はありません。

株式会社ティップネス　会社概要

代表者：代表取締役社長　清水 明浩
本部：東京都千代田区四番町5-6 日テレ四番町ビル1号館3階
創立：1986年10月
事業内容：フィットネスクラブの経営
店舗数：150店舗（直営店、フランチャイズ店、受託施設含む。2027年11月1日現在）
ホームページ：https://www.tipness.co.jp/

ティップネスは今後も、パートナー企業との共創により新たな付加価値を生み出しながら、健康づくりサービスを提供するフィールドを暮らしのさまざまな場面へ積極的に広げてまいります。